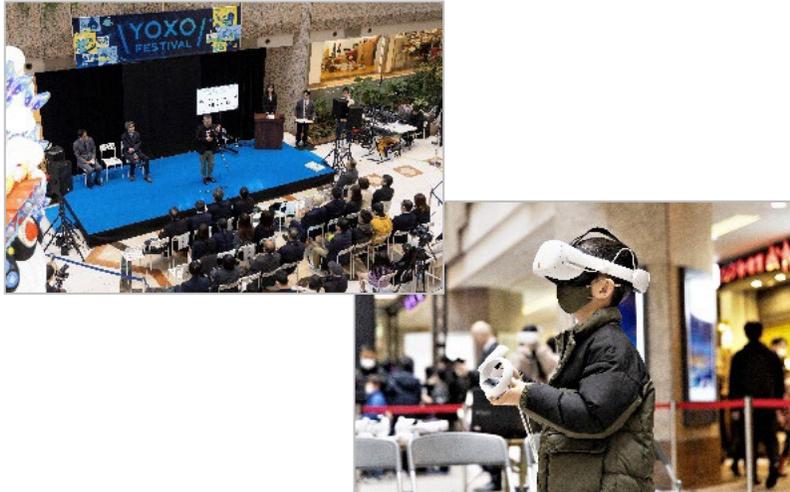


# 事業概要【横浜市「グローバル拠点都市」推進事業】

推進当初

申請者	神奈川県横浜市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	110,880千円 (36,960千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業・大学等との連携によりイノベーション人材を育成し、社会課題解決につながる新ビジネスが創出される環境を整備する</li> <li>・国内外の都市やイノベーション支援組織と連携し、支援機能の共有と質の向上を図る</li> <li>・産学公民連携でビジネスイベントを開催し、まちぐるみのイノベーション創出を推進する</li> </ul>			
<b>事業概要・主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>イノベーションが創出されるための環境整備               <ol style="list-style-type: none"> <li>大学等と連携した人材育成プログラムと事業化支援 (委託料) 20,000千円 (※(3)と一体で実施)</li> <li>小中高生を対象とする次世代育成プログラム (委託料) 7,000千円</li> <li>市内に立地する企業と連携したインターンシップ・プログラム</li> </ol> </li> <li>国内外の他都市との連携による支援機能の共有化、国内外への情報発信               <ol style="list-style-type: none"> <li>海外他都市のイノベーション支援組織との連携による国境を越えたスタートアップ支援、ビジネス創出プログラム (負担金) 1,630千円</li> <li>グローバル拠点都市自治体間の連携による女性起業家支援プログラムの実施 (負担金) 2,100千円</li> <li>国内外から人・企業・投資を呼び込むビジネスイベントの開催 (負担金) 6,230千円</li> </ol> </li> </ol> <p>【実施体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業推進主体：横浜市、横浜未来機構</li> <li>○委託先は専門性を有する民間事業者等を選定予定</li> </ul>		 <p>ビジネスイベント「YOXO FESTIVAL 2024」の様子</p>	
<b>KPI</b> <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①本事業の人材育成プログラムで支援した者による事業化件数 (+30件)</li> <li>②本事業の人材育成プログラムで支援した者により創出されたプロジェクト件数 (+90件)</li> <li>③人材育成プログラム参加者数 (+400人)</li> <li>④ビジネスイベント等の参加者数及び集客数 (+8,000人)</li> </ol>		<b>関連URL</b> <a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html</a>	

# 事業概要【「ハマフェス」を契機とした横浜都心部賑わい創出事業】

推進当初

申請者	神奈川県横浜市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	120,000千円 (20,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市の国際競争力の向上や魅力・活力の持続的な発展につなげる。</li> <li>・関内・関外地区を中心とした横浜都心部の賑わいや経済効果の最大化及び地域の一体性の向上を目指す。</li> <li>・交流人口の拡大や市のブランドイメージ向上を目指す。</li> <li>・公共空間を活用した集客・地域振興を図る。</li> </ul>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○地域活性化事業「ハマフェス」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイン会場、ステージ設営運営費 11,600千円</li> <li>・各地区イベント開催支援経費 600千円</li> <li>・広報宣伝費 900千円</li> <li>・各地区周遊・連携イベント経費 600千円</li> </ul> <p>○関内・関外地区各商店街の地域振興施策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出展ブース設営費等 2,100千円</li> </ul> <p>○地域企業等と連携した実証実験の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営費、開催経費等 2,100千円</li> </ul> <p>○「横浜開港月間」を活用した賑わいの醸成と発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ・ポスター制作等経費、事務局経費等 2,100千円</li> </ul> <p>【実施体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業推進主体：ハマフェス実行委員会</li> <li>○共催：横浜市</li> <li>○後援：神奈川県、公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー</li> </ul>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ハマフェスの経済波及効果 (+45,000百万円)</li> <li>②支援事業への協力企業数 (+200件)</li> <li>③ハマフェスパスポートの利用件数 (+16,000件)</li> </ul> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html</a></p>



# 事業概要【横浜版スタートアップ・エコシステム形成推進事業～withコロナに向けたDXや

## 脱炭素などの社会課題解決に挑戦するスタートアップの成長・発展～】

推進当初

申請者	神奈川県横浜市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	179,823千円 (59,941千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートアップ・起業家の成長・発展に向け、支援プログラムやネットワーク形成、拠点施設の設置・運営、地域課題の地元関係者等のサポート体制構築を通じて、横浜ならではのスタートアップ・エコシステムの形成を図る。</li> <li>・人材不足に陥りがちなスタートアップや中小企業を主な対象として、フリーランスや大企業の社員、キャリアブランクのある女性等の「副業・兼業人材」とのマッチングに向けた『新しい・多様な働き方』の仕組みの構築を図る。</li> <li>・産業競争力強化法に基づき国から認定されている「横浜市特定創業支援等事業」などにより、民間団体と連携し市内各地で広く創業支援に関する講座を開催し、創業促進と創業の機運醸成を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○スタートアップ支援業務委託 (委託料) 55,941千円</p> <p>○イノベーション人材交流促進事業業務委託 (委託料) 4,000千円</p> <p>【実施体制】</p> <p>○実施推進主体：横浜市、協働で事業を運営する事業者</p> <p>○委託先は、スタートアップ支援等の専門的な知見やノウハウがある事業者を公募にて選定</p>		  <p>写真左：スタートアップ伴走支援「YOXOアクセラレータープログラム」の様子 写真右：起業家育成講座「YOXOイノベーションスクール」の様子</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①支援した新規起業件数 (+100件)</p> <p>②支援したスタートアップが受けた投資額 (融資を除く) (+120億円)</p> <p>③スタートアップやプロジェクトの支援件数 (+250件)</p> <p>④YOXO BOXのスタートアップ・コミュニティ参加者・利用者数 (+14,000人)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html</a></p>

# 事業概要【SDGs・脱炭素化を原動力とする横浜経済の持続的な成長・まちづくりの推進】

推進当初

申請者	神奈川県横浜市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	240,000千円 (76,000千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	人口減少・少子高齢化、炭素経済依存型の産業構造、事業者における脱炭素・SDGsへの意識・対応ギャップなどの課題解決に向け、 ・脱炭素化・SDGs達成を両輪とした都市経営の推進を図る ・都心臨海部・郊外部双方の構造転換がもたらす社会課題へ対応する ・ヨコハマSDGsデザインセンターの収益事業化を通じた自律的好循環を確立する			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	○ヨコハマSDGsデザインセンターのESG投資マネーを呼び込む稼げる組織としてのプロジェクトメイキング ・プロジェクトの創出委託 27,000千円 ・認証制度“Y-SDGs”の運営・活用等委託 19,000千円 ・プロモーション委託 10,000千円 ○住民・事業者が使用する電力の再エネ切替を契機とした、郊外部における脱炭素化と地域課題解決を一体的に進めるまちづくりの推進 (補助金) ・行動変容に向けた普及促進 (ソフト) 10,000千円 ・プロジェクトに関する費用 (ハード) 10,000千円 <b>【実施体制】</b> ○事業推進主体：横浜市、ヨコハマSDGsデザインセンター ○補助金交付先：郊外部における脱炭素化と地域課題解決を一体的に進めるまちづくりについて、鉄道事業者・開発事業者・地域住民・まちづくり団体等で構成される事業体に補助金交付により事業実施		 <p>▼横浜版脱炭素化モデル事業一例 (相鉄南万騎が原)</p>  <p>▲ヨコハマSDGsデザインセンター拠点 (みなとみらい21地区)</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①デザインセンターのコーディネートによる、SDGs達成に向けた取組創出のための内外の主体のマッチング斡旋数 (+120件) ②Y-SDGs認証取得者数 (+600者) ③グリーン×デジタル活用に関する連携事業数 (+6件) ④郊外部における脱炭素化と地域課題解決を一体的にすすめるまちづくりの推進地区 (エリア) 数 (+9地区)		関連URL <a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html</a>	

# 事業概要【よこはま産官協働小規模事業者支援プロジェクト

## (デジタル田園都市国家構想の推進に向けた小規模事業者への支援)

推進当初

申請者	神奈川県横浜市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	60,000千円 (18,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員数が僅少で相談窓口赶赴けない小規模事業者への支援が可能となるため、小規模事業者の抜本的な経営基盤の強化につながる。</li> <li>・専門家による実効性の高い相談を通じ、小規模事業者において対応の遅れている「配（流通・卸）・販（小売り）」のデジタル化を促進</li> <li>・デジタル化を意識した「製（メーカー）」に係る設備投資が促進され、小規模事業者の生産性の向上につながる。</li> <li>・市内小規模事業者の生産性向上・デジタル化の実装と経営回復・雇用の創出により、持続的な成長・発展とデジタル田園都市推進に寄与。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小規模事業者に対するデジタル化としての販路開拓支援 IDEC横浜から小規模事業者へ訪問等で相談支援を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体…横浜企業経営支援財団（以下、「IDEC横浜」とする）</li> <li>・主な経費…出張相談員等 謝金 など、11,700千円</li> <li>・事業全体の統括事務費…広報経費 など、300千円</li> </ul> </li> <li>●小規模事業者に対する販路開拓支援 民間事業者からのインセンティブ付与を伴う支援メニュー提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体…横浜市経済局中小企業振興課</li> <li>・主な経費…民間事業者からの提供のため、費用負担なしを想定</li> </ul> </li> <li>●小規模事業者に対するデジタル化に資する設備投資支援 デジタル田園都市国家構想に向けた設備投資実装に対する少額助成を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体…横浜市経済局ものづくり支援課</li> <li>・主な経費…補助金の支給 など、6,000千円 ※60事業者×100千円（上限額100千円 補助率50%）</li> </ul> </li> </ul>		 <p>IDEC横浜による小規模事業者出張相談の様子</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①当該支援対象事業者の設備投資・販路開拓等に係る市内投資額の増（+75,000千円）</li> <li>②支援対象事業者の従業員数増減（+9%）</li> <li>③小規模事業者への販路開拓支援を行う民間事業者数の増（+10事業所）</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html</a></p>

# 事業概要【海外活力の取り込みによるオープンイノベーション・グローバル人材創出事業】

推進当初

申請者	神奈川県横浜市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	85,000千円 (30,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>都市の持続可能な成長のためには、更なる外国人材の呼び込みが必要であり、海外と市内企業との更なる連携強化や、横浜の都市としての国際的認知度の向上、グローバルに活躍する人材の育成が必要である。そのため、海外から企業や人材を呼び込み、市内企業等との多様なマッチング機会を創出し、国内外企業のオープンイノベーションにより新たなビジネスとグローバルに活躍できる次世代が持続的に生まれる国際都市を目指す。</p>		
<p style="text-align: center;"><b>事業概要・ 主な経費</b></p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 海外スタートアップと市内企業による脱炭素・グリーン分野を中心とするオープンイノベーション創出 7,000千円</li> <li>○ 世界のイノベーションの結節点となる国際コンベンションの開催と国際プロモーションの強化 18,000千円</li> <li>○ 上記コンベンション開催に併せた、グローバルに活躍する次世代の人材育成 5,000千円</li> </ul> <p><b>【実施体制】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業推進主体：横浜市</li> <li>○ 委託先：海外スタートアップと市内企業による脱炭素・GX分野を中心とするオープンイノベーション創出にかかる企画及び国際コンベンションの運営について、民間事業者（イベント企画運営、各種調査企画会社等）に委託予定。</li> </ul>		
<p style="text-align: center;"><b>KPI</b></p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 海外とのオープンイノベーションを通じた投資呼込額 (+100億円)</li> <li>② 国際コンベンションへの海外からの参加者数 (オンラインを含む) (+30,000人)</li> <li>③ 若い世代の海外活躍への関心度 (+20%)</li> </ul>	<p style="text-align: center;">関連URL</p>	<p style="text-align: center;"><a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html</a></p>

# 事業概要【海外脱炭素ドミノ推進による横浜型脱炭素エコシステム創出事業】

推進当初

申請者	神奈川県横浜市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	100,000千円 (30,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	横浜市と市内企業等を中心に脱炭素化の実績や海外ネットワークを活かしながら、海外都市の脱炭素ドミノを推進することで、市内企業の海外インフラ市場での受注増を実現する。これにより横浜市に情報や人材が更に集積して市内企業等による海外でのインフラビジネス形成が促進される「横浜型脱炭素エコシステム」を創出する。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>海外連携拠点の形成・活用（現地の情報収集・ビジネスマッチング）、専門人材(コーディネーター)の活用（脱炭素専門人材による市内企業の事業企画支援）、脱炭素コンベンションの開催（海外都市・企業との脱炭素ビジネス交流）を一体的に実施します。 （委託料）30,000千円</p> <p>【実施体制】 横浜市、一般社団法人YUSA（地域再生推進法人）等が連携して実施</p>		<p>The diagram illustrates the integrated implementation of three key components: '海外連携拠点の活用' (Utilization of Overseas Cooperation Hubs), '脱炭素コンベンション' (Carbon Neutrality Conventions), and '専門人材の活用' (Utilization of Specialist Talent). These three elements are arranged in a circle, connected by an orange line, with the text '一体的に実施' (Implemented in an integrated manner) in the center.</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①脱炭素専門人材を通じた事業化件数 (+12件) ②海外連携拠点を通じたビジネスマッチング件数 (+60件) ③脱炭素コンベンションの参加者数 (+300人) ④次世代国際人材育成に向けた市内大学学生の参加者数 (+100人)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/sousei/senryaku/digiden.html</a></p>